

令和8年1月19日
(独)家畜改良センター
鳥取牧場

「令和7年度 代謝プロファイルテストを活用した肉用繁殖雌牛の飼養管理技術講習会」を開催しました

令和7年12月9日(火)に、(独)家畜改良センター鳥取牧場(場長:藤原 信一)^{ふじはら しんいち}では、SDGsの推進に資することを目的として、「代謝プロファイルテストを活用した肉用繁殖雌牛の飼養管理技術講習会」を開催しました。

講習会においては、静岡県立農林環境専門職大学の渡邊貴之教授を講師としてお招きし、「繁殖和牛における代謝プロファイルテスト診断方法」についてご講演いただき、その後、牛群における問題点を推測する演習を実施しました。

また、当場業務課長 後藤裕司から「放牧における効率的な繁殖管理」、同課種牛係 藤枝あゆみから「鳥取牧場の妊娠中後期における飼養管理別のMPTの実用性」について、2題の事例紹介を行いました。

中国四国地域の畜産関係者を対象に、畜産技術の普及、研究又は行政の担当者等計14名にご参加いただき、有意義な講習会となりました。本講習会を通して、肉用繁殖雌牛における代謝プロファイルテスト及び放牧を活用した飼養管理の理解及び利用拡大により、中国四国地域での畜産経営の持続可能な発展につながることを期待いたします。

